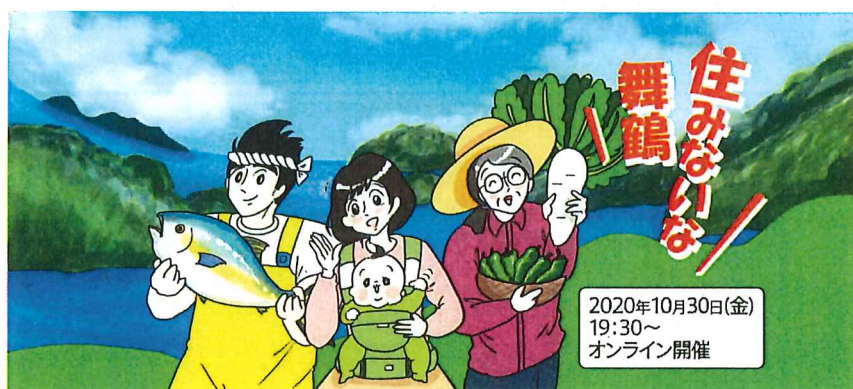


News Release

令和2年9月24日

移住サポーター共同企画 「住みないな 舞鶴」移住イベントの開催について



「舞鶴市移住サポーター」のみなさんと連携し、オンラインでの移住イベントを実施することになりましたので、下記のとおり参加者を募集します。

本イベントの企画、広報、当日運営などすべてにおいて、サポーターの皆さんのアイデアを盛り込み、より移住希望者の目線に近い内容で企画しております。これまでに本市へ UI ターンで移住した皆様がテーマに沿った内容でゲストスピーカーとして登場しオンラインで移住希望者とトークセッションを行います。

イベントタイトル「住みないな 舞鶴」もサポーターと市でアイデアを出し合い決定し、それをコミックエッセイストの岡山茉莉さんに広報バナーとしてデザインいただきました。今後は Facebook やホームページ、サポーターの皆さん個人の SNS 等を通じてイベント周知及び参加者募集の広報を行う予定です。

1. 開催概要

(1) 会場：オンライン Zoom

※申込者へは、参加申込後、開催当日に Zoom リンクを登録メールあてにお送りします

【お問い合わせ先】

移住・定住促進課：☎0773-66-1085、FAX0773-62-5099

E - M a i l : iju-teiju@city.maizuru.lg.jp

(2) 日程と内容

【1回目】日時：10月30日（金）19時30分～21時

テーマ：『まちづくり』×『Uターン』編

舞鶴や京都にUターンしてきて、まちづくり分野に関わっている二人
がゲストスピーカーとして参加。

ゲスト：（一社）KOKIN代表 大滝雄介さん（Uターン）

小谷明日香さん（京都にUターン、舞鶴にIターン）

【2回目】日時：12月 4日（金）19時30分～21時

テーマ：『食』×『移住』編

牡蠣の養殖やタイ料理など食にまつわる生業を営みながら舞鶴の自然
を謳歌する人たちがゲストスピーカーとして参加。

ゲスト：岡山茉莉さん（Iターン）

岡山拓也さん（Uターン・茉莉さんの夫）

渡邊直樹さん（Iターン）

(3) 定員 各回20名 ※いずれも先着順

(4) 参加費 無料

(5) 参加申込 市ホームページ等に開設する下記 URL の専用フォームから
お申込みください。

<https://logoform.jp/f/9iubn>

(6) 申込締切 【1回目】10月26日（月）

【2回目】11月30日（月）

2. 問い合わせ先

舞鶴市移住・定住促進課 電話 66-1085

【お問い合わせ先】

移住・定住促進課：☎0773-66-1085、FAX0773-62-5099

E - M a i l : iju-teiju@city.maizuru.lg.jp

舞鶴市 移住サポーター

リノベーション
(DIY)
×
漁師



岡山拓也さんご夫妻
(Uターン・1ターン)

舞鶴出身のご主人が脱サラし、牡蠣の養殖と販売を中心にした漁師の家業を引き継ぐ。夫婦で築100年の古民家をリノベーションし新生活をスタート。さらにセルフリノベーションを行う様子を現在YouTubeで公開中。

ART
(コミックエッセイスト)
×
移住



岡山茉莉さん
(1ターン)

埼玉出身で3年前に移住。得意の漫画を活かし子育ての様子や海の側での田舎暮らしをインスタグラムへ投稿。フォロワー数は13万人超え。移住するまでの不安だった頃には想像できなかつた楽しい舞鶴ライフを満喫中。

地域で楽しむ
×
移住



木村奈奈さん
(1ターン)

東京出身で11年前に移住。海の近くに住みたい！と目の前に海岸線が広がる地域に家を建て趣味のフラダンスや自然いっぱいの中、お子様達と舞鶴ライフを満喫中。現在は加佐活性化センターで地域に密着した取組を推進中。

自然農
×
起業(タイ料理)



渡邊直樹さん
(1ターン)

海に面した小さな集落でのんびりとした雰囲気でのタイ料理店を営み、スイーツやこだわりの焙煎珈琲も提供。無農薬の自然農で自分たちが食べる分を作る野菜はお店で出すことも。店内から眺める外海の景色は絶景。

子育て
×
リモートワーク



小谷明日香さん
(1ターン)

大学卒業後、東京の出版社に入社。刺激の多さに圧倒されつつ地方の良さを再確認し京都にUターン。京都府農山村地域への移住支援に取り組み中で“海の京都”の豊かさを実感。現在は主人の転勤に伴い舞鶴で生活。

まちづくり
×
起業支援



(一社) KOKIN
代表 大滝雄介さん (Uターン)

東京からUターンし家業である工務店を引き継ぐ。まちづくりチーム「KOKIN」の代表として、チャレンジショップやゲストハウスの運営のほか舞鶴での起業支援など人材育成に関する取組にも力をいれている。